

第7回生命科学 阿波おどりシンポジウム

堀川一樹 (徳島大学)

木を見て森を見るイメージングで明らかにする—信号伝達の対称性破れ—

清中茂樹 (京都大学)

神経伝達物質受容体をケミカルバイオロジーで解き明かす

喜井 熱 (理化学研究所 CLST)

Selective inhibition of the kinase DYRK1A by targeting its folding process

上田泰己 (東京大学・理化学研究所 QBiC)

(徳島大学先端酵素学研究所・客員教授)

睡眠・覚醒リズムのシステム生物学—睡眠覚醒におけるカルシウム依存的過分極機構の役割—

青木俊介 (九州工業大学)

低成本化合物バーチャルスクリーニング技術の応用事例

佐藤良勝 (名古屋大学 WPI-ITbM)

化学者と創るトランスフォーマティブ蛍光分子

城口克之 (理化学研究所 QBiC)

次世代細菌叢解析

瀬戸口留可 (理化学研究所 IMS)

メモリーCD8 T細胞の恒常性維持機構

堀 昌平 (東京大学)

制御性T細胞による自己免疫制御

徳島県観光協会・とくしまフォトギャラリーより改変

2017年 8月16日(水) 9:00~17:00

徳島大学藤井節郎記念医科学センター 藤井節郎記念ホール

なお、上田泰己先生のご講演は、大学院医科学教育部・口腔科学教育部・栄養生命科学教育部の特別講義を兼ねています。

連絡先：岡崎(徳島大学 先端酵素学研究所 免疫制御学分野 088-633-9158/tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp)